

これまでに完成させたプラントは世界 80 か国、20,000 件を超える。  
灼熱の砂漠、時には熱帯のジャングルが建設の舞台。  
資源国やその国民の発展に貢献できる誇りを胸に辺境の地に赴くことを厭わない。

おそらく人類が生み出す最も巨大かつ複雑な装置であるプラント。  
それらを構成する膨大な機器や資材は世界中の企業から調達する。  
建設現場ではピーク時には 5 万人を超える労働者を統率。  
しかもその国籍は 60 か国を超えることも。

寡黙では務まらない。  
饒舌に、言葉を尽くし、心を尽くし、国や民族、  
文化を越えて世界中の技術と人、製品をダイナミックに結びつける。

数年に及ぶプロジェクト進行中の困難、それに伴う緊張。  
それは数もスケールも桁違い。  
それでも時に野武士と呼ばれるタフな精神と揺るぎない信念で乗り越えてゆく。

そして、完成したプラントに灯がともるとき、  
饒舌なサムライは初めて寡黙に涙する。



JGC それは日揮の  
グローバルネーム

饒舌なサムライであれ

